

# 第1回市議会定例会

# 平成13年度予算可決

# 市長の市政方針

文化・環境・福祉・教育

# かすがい

市議会だより

## 主な内容

第1回定例会 .....	2～3P
代表質問 .....	4～5P
一般質問 .....	6～7P
請願の審議結果など .....	8P



KASUGAI CITY COUNCIL

2001.5

第 13 号

総合体育館前のツツジの植え込み  
(かすがい百景より)

市議会だよりは、環境保護のため再生紙を使用しています。

# 文化、環境、福祉、教育、各施策 平成13年度予算など40件を可決・認定 人事案件1件に同意

## 平成13年 第1回定例会

平成13年第1回定例会は、2月27日から3月21日までの23日間の会期で行われました。

開会日の2月27日に平成13年度の市長の市政方針説明があり、3月1日に4会派による代表質問が行われ、それぞれ市長より答弁がありました。

定例会には、補正予算、当初予算、条例など41件が提出され、すべて原案どおり可決・認定・同意しました。

### 補正予算

総額10億2005万9千円の補正予算を可決しました。

その内訳として、一般会計の補正額は、4億8980万5千円です。

特別会計の補正額は、国民健康保険事業2025万4千円、松河戸土地区画整理事業1億円、勝川駅周辺総合整備事業9000万円、公共下水道事業3億2000万円です。

一般会計補正の主な内容は、IT講習機器購入、はしご付消防ポンプ自動車購入のほか、土地区画整理組合に対する負担金などです。

### 当初予算

総額1644億9226万1千円の平成13年度当初予算を可決しました。

その内訳として、一般会計は、814億7000万円です。

特別会計は、交通災害等共済事業6572万8千円、公共用地先行取得事業10億6142万4千円、国民健康保険事業181億3148万3千円、老人保健医療事業167億9980万3千円、介護保険事業66億2779万2千円、介護サービス事業3億5615万円、民家防音事業4億5546万6千円、潮見坂平和公園事業2億8115万7千円、松河戸土地区画整理事業12億9377万4千円、勝川駅周辺総合整備事業34億1860万4千円、公共下水道事業118億3920万3千円の合計603億3058万4千円です。

企業会計は、市民病院事業155億557万7千円、水道事業71億8610万円の合計226億9167万7千円です。

一般会計の主な内容は、子育て育ち総合支援館整備、病児保育や延長保育などの少子化対策、クリーンセンター整備、資源分別回収の拡大、軽質軽油燃

料使用などの環境対策、IT講習会・小人数字級指導実施などの教育対策、賑わいのある歩いて楽しい鳥居松づくりの一環としてのレンタサイクル事業やバス交通施策調査研究などの交通対策、洪水ハザードマップ作成や雨水流出抑制対策の研究、土のう備蓄庫設置などの大雨災害対策などです。

特別会計では、介護保険制度の利用拡大、勝川駅南口立体換地建築物整備、公共下水道施設整備などです。

企業会計では、水道事業の高蔵寺送水ポンプ場及び送配水施設整備などです。



建設中のクリーンセンター

### 条例

手数料条例の一部を改正する条例

病院などにおける病児保育に係る手数料の額を一日につき2000円以内とするものなどです。

#### 職員再任用条例

地方公務員法の一部改正に伴い定年退職者などの再任用について規定を整備するものです。

ふれあいセンター条例の一部を改正する条例

旧図書館を改修し、鳥居松ふれあいセンターとして新たに設置し、会議室の使用料を定めるものです。

社会福祉施設条例の一部を改正する条例

西山ふれあいの家・牛山ふれあいの家を新たに設置するものです。

廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例

事業系の一般廃棄物で市長が指定した場所に搬入したものに係る処理手数料の額を改正するものです。

#### その他

特別市移行に伴い、開発審査会を設置する条例を制定するほ

# 第 1 回 定 例 会

## 上程議案と審議結果

### 決 算..... 1 件

平成12年度尾張七市三町競輪組合一般会計歳入歳出決算..... 認 定 (全会一致)

### 補正予算..... 5 件

平成12年度一般会計補正予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成12年度国民健康保険事業特別会計補正予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成12年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計補正予算... 原案可決 (全会一致)  
 平成12年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計補正予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成12年度公共下水道事業特別会計補正予算..... 原案可決 (全会一致)

### 当初予算..... 14 件

平成13年度一般会計予算..... 原案可決 (賛成多数)  
 平成13年度交通災害等共済事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度公共用地先行取得事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度国民健康保険事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度老人保健医療事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度介護保険事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度介護サービス事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度民家防音事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度潮見坂平和公園事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計予算..... 原案可決 (賛成多数)  
 平成13年度公共下水道事業特別会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度春日井市民病院事業会計予算..... 原案可決 (全会一致)  
 平成13年度水道事業会計予算..... 原案可決 (全会一致)

### 条 例..... 14 件

議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 手数料条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 職員定数条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (賛成多数)  
 職員再任用条例..... 原案可決 (全会一致)  
 職員退職手当支給条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 商工業振興条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 ふれあいセンター条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 社会福祉施設条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 児童遊園の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 開発審査会条例..... 原案可決 (全会一致)

### 一般議案..... 4 件

市道路線の廃止..... 原案可決 (全会一致)  
 市道路線の認定..... 原案可決 (全会一致)  
 小牧市における市道認定の承諾..... 原案可決 (全会一致)  
 損害賠償の額の決定..... 原案可決 (全会一致)

### 人事案件..... 1 件

固定資産評価審査委員会委員の選任の同意..... 同 意 (全会一致)

### 議員提出議案... 2 件

市議会委員会条例の一部を改正する条例..... 原案可決 (全会一致)  
 市議会政務調査費交付条例..... 原案可決 (全会一致)

か、法律の一部改正に伴い、8 件の条例について規定を整備するものです。

### 一 般 議 案

市道路線の廃止・認定  
 道路法の規定に基づき、2 路線を廃止、7 路線を認定。  
 小牧市における市道認定の承諾

道路法の規定に基づき、本市区域内の一部を小牧市道として認定することに承諾。  
 損害賠償の額の決定  
 平成11年1月11日、市民病院における医療事故についての損害賠償を行うものです。  
 一、金額 130万円

### 人 事 案 件

人事案件 1 件に同意  
 固定資産評価審査委員会委員に長井侃<sup>たかし</sup>氏の選任に同意しました。

### 議 員 提 出 議 案

市議会委員会条例の一部を改正する条例  
 市議会政務調査費交付条例の一部改正に伴

い、常任委員会の所管に係る規定を整備するものです。  
 市議会政務調査費交付条例  
 市議会議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として会派の所属議員の数に応じて月額3万円を交付するものです。

代表  
質問

# 市政方針に対し見解を求める

3月1日、会派代表者が2月27日に行われた市長の市政方針説明に対し、代表質問を行いました。

(各会派の質問と市長の答弁を、要旨で掲載しております。)

自民クラブ

市民連合

## 名古屋空港基本構想の 具体化について

【質問】中部新空港の建設が進んでいるが、新空港へ一元化後の名古屋空港の活用及び周辺地域振興策の姿が見えない。

具体化を図るため、県及び関係市町と推進会議を設置され協議されているが、その内容と今後について尋ねる。



名古屋空港

【答弁】名古屋空港の活用及び周辺地域振興基本構想を具体化

するために、推進会議が設置されましたが、具体的な姿が見えてこないことに対し、遺憾に感じています。万が一、このような状況が続くようであれば、重大な決意をもって対応しなければなりません。今後とも、県に対し、構想の具体化を要請してまいります。

## 予算編成の基本的な 考え方について

【質問】長引く不況や恒久減税の実施により厳しい財政状況が続いているが、予算編成における経常経費と建設経費の配分及び財源の確保についての基本的な考え方を問う。

【答弁】地方行政財政を取り巻く環境が非常に厳しい中、内部的経費を積極的に節減し、可能な限り財源の確保に努め、第4次総合計画の理念に基づき策定された実施計画を尊重し、少子・高齢化、環境、教育などきめ細かな施策を推進していくため、最少の経費で最大の効果を上げる予算編成に努めました。

## 都市景観形成の推進 について

【質問】春日井百景・サイン計画・屋外広告物ガイドラインの策定・景観形成建築物の指定など取り組まれてきたが、点・線・部門別の取り組みが先行してきた。

面での取り組みも重要と思う。  
今後の都市景観形成地区の指定についての考え方を問う。

【答弁】全国的には、地域を分析し歴史的な遺産、古い商店街や家づくりなどを中心とした面的な景観整備が進められている例があります。本市においても、地区の指定を一つの課題として、優れた景観形成の推進に向けて取り組んでまいります。



玉野水力発電所導水路

果を客観的に測定・評価することにより、政策決定の適正化やアカウンタビリティ(説明責任)の明確化を図るための手法に高い関心が寄せられている。どのような方式をとられ、いつごろから導入されるか。

## 行政評価システム導入の 考え方について

【質問】行政諸活動の状況や成

【答弁】「行政評価」は、政策や事務事業の妥当性、成果を判断する有効な手法になり得ると認識しています。システムの導入時期については、標準的な評価手法が存在しないこと、全庁的に取り組む必要があるといった事情がありますが、なるべく早い時期に実施できるよう取り組んでいきたいと考えています。

IT講習会の充実について

【質問】講習会が本年スタートする。20歳以上の市民を対象に、一人12時間、一万人、市内の公共施設を使用した初級コースとのことであるが、関心と期待が高い。募集の時期・講習の時間帯と曜日、障害者の応募参加といった点について問う。

【答弁】年間を通し開催し、順次広報などで募集します。また、市民が受講しやすいよう、平日を始め土・日、夜間など、多様な曜日、時間帯設定により開催します。講習会場は、公民館・ふれあいセンターなどの公共施設のほか、小・中学校を利用します。なお、障害者対象の講座は、総合福祉センターでの開催を計画してまいります。

病児保育事業について

【質問】新規事業として、病児保育を実施することになった。共稼ぎが増加している昨今、子



育て支援策として時機を得た施策と評価したい。申し込み方法、登録、入院の可否などの具体的な内容について問う。

【答弁】麻しん・水ぼうそうなどにより、保育所などに通所中の児童が病気の回復期であり、まだ集団保育が困難な期間について、市が指定した病院で、医師が診察のうえ7日以内の範囲で保育いたします。

県補助金削減の中止について

【質問】来年度、福祉医療無料制度（乳幼児医療など）のための県補助金が削減されようとしている。

市民のくらしにかかる各種制度の安定的な運営、財源確保という観点からも、県補助金削減の中止を求めるべきではないか。

【答弁】県補助金削減については、市として、また、市長会を通じて機会あるごとに県当局に対し、カットの中止、復元を求めて要請しており、県においても、こうした要請を受けて、部分的に改正がなされた内容の補助金もあります。

農地の保全について

【質問】昨年9月の東海豪雨で本市も大きな被害を受けた。水害の抜本対策は保水能力を強化し、雨水の急激な流出を防止することである。そのためには、農地の保全が不可欠である。農

家が、農地の保全に誇りと意欲の持てる施策を求める。

【答弁】我が市の農業の経営は、都市農業で極めて厳しい状況にあります。農地の減少は、低下してきておりますが、依然として転用はされております。農地が受け持つ保水能力は、貴重な存在であることは、間違いないわけですが、農地の保全の問題については、いろいろな角度から、これからも研究してまいります。



西山町地内



# 市政全般にわたる問題について質問します

今回の定例会では、11名の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり16項目の一般質問を行いました。一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を要旨で掲載します。

(一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しております。)

## 水道水の安全性と虫歯予防について

【質問】健康で長生きするためには歯は大切なものです。他市では歯を守るという理由で水道水にフッ素を添加する動きがあります。フッ素には問題点があり、食物や歯磨からも摂取することを考えると、医師と相談し、個人の責任で対応する選択方式にするべきではないか。

【答弁】水道事業は、安全な水道水の供給を使命としており、市民の皆さんに安心して飲用していただくため、水道水に添加物を使用する考えは今のところ持っておりません。フッ素は適正な量を守って使えば虫歯予防に大変効果がありますが、予防対策は、今後も情報収集に努め、専門機関とも検討を行い実施してまいります。

## 循環型社会形成の取り組みについて

【質問】粗大ごみ有料化、分別収集及び資源再利用の清掃行政の取り組みについて問う。また「環境と調和したまちづくり」を目的としたエコタウン事業の観点から、明知工業団地の企業誘致の現状と「環境」の視点から、静脈産業振興の考えを問う。

【答弁】行政と市民がそれぞれ役割分担し、社会を支える協働型社会を構築するため、ボランティア活動推進基本計画の策定を進めており、その中で、本市の特徴を生かした具体的な推進体制の整備やボランティア支援センターの設置、市民の社会貢献活動の支援に関する方策について研究検討してまいります。

## 市民及び市民団体との協働

【質問】不法投棄に対してはパトロール班の編成や近隣市町との「不法投棄連絡会議」とも連携を図り対応してまいります。また、容器リサイクル法に基づく収集体制については春日井市廃棄物減量等推進審議会の意見も聞きながら決定してまいります。明知工業団地の誘致については現在2社の誘致が決まっており、今後製造業を基本とし優良企業の誘致に努めます。また、静脈産業の振興などの考えを生かした施策について、環境基本計画の中で検討しております。

【質問】地方分権の推進、市民ニーズの多様化への対応、また財政面からも行政とボランティア団体やNPO法人との協働は不可欠になってきている。活動しやすい環境づくりが求められているが、春日井市の考え方について。

【質問】本年4月1日より粗大ごみの有料化に伴い、不法投棄の増大が予想される。市民生活環境保全のためにも不法投棄粗大ごみ、放置自動車に対して厳しい監視、罰金、ペナルティなどを科す条例を制定する考えはないか問う。

## 生活環境対策について

【質問】粗大ごみの有料化に伴い、不法投棄の増大が予想される。市民生活環境保全のためにも不法投棄粗大ごみ、放置自動車に対して厳しい監視、罰金、ペナルティなどを科す条例を制定する考えはないか問う。

【答弁】不法投棄を監視し速やかに対応できるパトロール班の編成や本年2月に組織した「不法投棄連絡会議」とも連携を図り対応してまいります。罰金制度は現行法の中でもあり、悪質者に対しては警察の対応の中でなされるものと考えています。

放置自動車の処理については条例に類似した処理マニュアルにて警察との連携のもと処理に当たっており、現在のところ、条例化は考えておりません。

## ジェンダー・フリー教育の推進について

【質問】女だから男だからと決めつけず、多様な個性が発揮できる教育を推進すべきである。

慣行の見直しはされているか。男女混合名簿や研修の実施状況はどうか。男性の参加を必要とする時代に「母親委員」の呼称についてどう考えるか。

【答弁】学校運営についても、ジェンダー・フリー教育の観点から、見直しをしております。校長会議の折りなどを通じ、前向きに取り組むよう指導してまいります。

市PTA連絡協議会において議論し、時代に沿った組織の変更と規約の改正を行う準備を進めております。

## 市民病院でのさい帯血採取について

【質問】さい帯血とは赤ちゃんと母胎を結ぶへその緒や胎盤の中の血液のことです。白血病や再生不良性貧血などの治療に適しており新しい生命の誕生がもう一つの生命を救うと言われている。





いる。市民病院においてさい帯血採取する考えについて問う。

【答弁】現在、市民病院ではさい帯血の採取は行っていませんが、新しい治療法として強い関心をもっています。着手に向けては、病院内と病院外での問題がありますが、さい帯血治療の必要性を十分に踏まえ、採取病院となれるよう院内の検討を積極的に進めてまいりたいと思います。

### 小中学校のトイレについて

【質問】学校トイレの総点検、学校トイレに対するアンケート調査を踏まえ、洋式トイレ室に改善、「くさい」原因である汚水排水管の清掃を専門業者に委託すること、児童の成長に見合ったトイレの改修など国の単独補助制度の活用による実施計画を問う。

【答弁】学校のトイレがいつでも気持ちよく使用できるように正しい使用方法や清掃の仕方を再指導するとともに、モデル校として13年度に国の補助制度を活用した美化改修や、洋式トイレ整備の計画的な増設や改修を進めてまいります。また、委託による汚水管の清掃についても検討してまいります。

### 保育・教育行政について

【質問】働く女性の増加に伴い、保育所の入所申請が毎年増加し中でも乳児保育の希望が多く待機者も出ている。今後、勝川、西部方面は人口の増加が見込まれるため、受け皿となる保育所の改築また過密化している春日井小学校の対策をどう考えるか。

【答弁】共働き家庭の一般化により、保育園への入園希望が増えてきています。今後、老朽保育所の整備を検討していくなかで対応してまいります。

春日井小学校については、児童の増加に対応するため11年度に校舎を増築し、教室に余裕があるため現在増築計画はありませんが、児童数の推移に意を用い必要な時期に対策を講じてまいります。

### 農業問題について

【質問】愛知用水二期事業第3回変更計画は農業用水年間使用量24%なのに事業費59%で、工業は使用量50%、事業費27%である。農業を守るため農業負担を軽くするよう市として「基金を見直し、水資源公団・国・県に働きかけること」を求める。

【答弁】基金条例を制定し基金の積立をしており、負担金額が明確になった段階で見直しを考えてまいります。事業計画変更は工法変更などにより事業費が増加してきたものであり、事業費の軽減について県へ陳情しており、公団に対し事業実施にあたっては、事業管理などの徹底を図るよう要望してまいります。

### 市民サービスの拡充について

【質問】公民館などは日曜日も開館していますが、住民票などの交付業務はしていません。大型スパーの中に行政コーナーを設置した市もあります。日曜に市役所まで行かなくても、公民館などで手続きができるような市民サービス拡充の考えを問う。

【答弁】住民情報など各種の証明書等の交付につきましては、台帳の保管・管理と諸経費とその効果を考える中で現在、住民記録システムの變更に取り組んでおります。このような現状から、事務の改善を図りながら地域における市民サービスの充実と各種の証明書の交付方法を今後とも検討してまいります。

### 名古屋空港将来構想について

【質問】名古屋空港の将来構想については、悲観的な話ばかり出てくる。財政負担や基地の拡大強化を回避するため、本市にとつて最も現実的な選択肢は、中部国際空港建設の抜本的見直しを県に迫り、当面、名古屋空港を活用すべきと思うがどうか。

【答弁】現在、県において、GAの拠点空港づくりや、集客型産業の創出について調査中であり、県の負担、採算見込などについては承知しておりませんが、空港内の主要な活用方策であるので、県の動向を注視してまいります。

自衛隊基地機能については、現行以上に拡充・強化させないという考えを今後とも強く主張してまいります。

### 掲載以外の質問項目

- 落合公園周辺の環境整備
- アレルギー疾患対策について
- 青年対策について
- 公文書館の設置について
- ごみ問題について

請願審議

第1回定例会に2件の請願が提出され、委員会に付託し審査しました。その後、本会議で委員長の審査結果報告の後、採決し、結果は次のとおりです。

「不払い・サービス残業根絶を国に要請する意見書」採択の請願書（提出者＝尾張中部地区労働組合総連合）……不採択

「全国一律最低賃金制度の確立等を国に要請する意見書」採択の請願書（提出者＝尾張中部地区労働組合総連合）……不採択

市議会のおはなし

議員は、直接住民によって選挙されます。

一定の代表者によってその地域のことがらについて討議し、賛否を決定することが近代国家においてとられている制度です。一口にいつて民主政治とは、議会政治だと言ってもよいわけで、ここに一定の代表者による代議制が生まれ、制度的に議員と呼んでいます。

市議会の役割

市議会は、市民を代表する議員によって構成されており、市政をどのように行えばよいか、その意思を決定するところです。市長は、この決定にしたがって具体的に仕事を進めることとなります。このような働きから、

市議会は議決機関、市長は執行機関と呼ばれています。市議会と市長は相互に独立した立場に立ち、それぞれが考えを出し合いながら、市民生活の向上に努めています。

市議会の仕事

議決

市の仕事（行政）を進めていく上での重要なことは、市議会が決定します。つまり、市議会が春日井市の意思を決めているのです。

この意思を決定する行為を「議決」といいます。

その主な項目は、次のとおりです。

- 条例を制定、改正、廃止すること
- 予算を決めること
- 決算を認めること
- 市税・使用料、手数料などの賦課徴収に関すること
- 1億5000万円以上の工

事などの契約を締結することや2000万円以上の財産の売買に関すること

助役、収入役、監査委員、教育委員などの選任、任命に関すること。

その他、法律や政令、条例により市議会の権限とされていること。

このほか、議長や副議長の選挙など、市議会内部のことを決定することもあります。

市政のチェック

市の仕事の状況を聞いたり、問題点を指摘することで、市政が正しく運営されているかどうかをみることも市議会の大切な仕事です。

本会議で質問や質疑を行い、また委員会で報告を受けたり質疑などを行うことにより、市政をチェックしています。

意見書、決議の提出

市民生活に重要なことでも、それが国や県の仕事であったりして、市の力だけでは解決できないことがあります。

このようなときには関係機関に「意見書」を提出したり、「決議」をして議会の意思を対外的に表明し、積極的な解決を求めています。



編集後記

市議会だよりの編集を預かって早くも1年、議会の様子を少しは皆さんにお伝えできたのではないかと思っています。

春日井市も4月から情報公開制度がスタートし、より開かれた行政とするためにも、議会のチェック機関としての役割が一層求められています。議会活動の報告を通じて親しまれる紙面となることを願いつつ、新メンバーにバトンタッチします。

編集委員一同